

HOPE



2009.07

No.12

[市立芦屋病院だより]

新型インフルエンザをめぐる～市立芦屋病院の対応～

事業管理者 佐治 文隆

5月下旬に自治体病院管理者研修会が東京で開かれ、新幹線を利用して参加し、新型インフルエンザに対する東西の温度差を肌で感じました。大阪ではローカル線の乗客の8割近くがマスク姿だったのに比べ、山手線でのマスク着用率はせいぜい1割でした。ちなみに新幹線では私も含めて約半数の乗客がマスクをしていました。マスクなどつけずに街が歩ける日が一日も早く来ることを祈っています。

さて、5月16日(土)に「神戸市の高校生が新型インフルエンザ H1N1 を発症」のニュースは、またたく間に日本全国を駆けめぐりました。地元阪神間であり、しかも学生の通学高校の校区に入っている芦屋市では、県・市行政、市医師会、市立芦屋病院が対応を協議し、同日、市立芦屋病院に発熱専門の外来を立ち上げました。芦屋健康福祉事務所に設置された電話相談窓口の指示に従い、発熱患者さんは発熱専門の外来を受診し、インフルエンザ簡易検査を受けることになりました。1日あたりの受診患者数は16日の11人から19日には33人に増加しましたが、その後は減少傾向に転じました。5月29日まで延べ241人の患者さんが受診され、簡易検査でA型インフルエンザ陽性者が7人、2人がPCR検査も陽性で新型インフルエンザ感染が確定されました。

今回の出来事で特筆すべき点は、まず芦屋健康福祉事務所、芦屋市医師会、市立芦屋病院の連携がうまく働いたことです。芦屋健康福祉事務所の情報をもとに、芦屋病院では金山病院長の指揮により対策会議を頻回に開催し、まず一般外来患者と動線が交差しないように発熱専門の外来を設けました。幸い閉鎖していた病棟が利用でき、医師、看護師、事務員が防護マスクや防護服を着けた物々しい姿で、診察にあたりました。発熱専門の外来の時間帯は午前9時から午後5時とし、夜間重症者発生など緊急時は救急外来で対応することとしました。医師会からは、平日と土曜日の午後および日曜日の午前・午後には輪番で当番医師が来られ、その他の時間帯は芦屋病院の医師が交代で発熱専門の外来を担当しました。感染管理認定看護師をはじめ幹部看護師、事務職員も休日を返上して協力しました。芦屋病院では通常勤務に加えて、発熱専門の外来のための勤務シフトを組み、病院挙げての応援態勢を作りましたし、病院駐車場や玄関では、発熱患者さんのトリアージュ(分別)に市役所の職員までが応援に来てくれました。病院は職員の動員、待合室や診察室の提供だけではなく、芦屋健康福祉事務所の支援を受けて医療器具、検査キットなど診療に必要な資材も用意しました。医師会からは医師会長、副会長をはじめ、日頃多忙な診療所で開業の先生方が発熱専門の外来で診察を行ってくださいました。とくに医師会の先生が市立病院など自治体病院の発熱専門の外来へ応援参加されることは異例のことで、阪神間の近隣の都市でも行われなかったようです。私が出席した東京の管理者研修会で雑談のうちに、芦屋市の状況を披露すると、「開業の医師会の先生が、病院の発熱専門の外来で協力してもらえるシステムは素晴らしい」と絶賛されました。とは言え、この度の新型インフルエンザ騒ぎで、いくつかの反省すべき点も明らかになりました。ひとつは芦屋健康福祉事務所の電話相談窓口がパンクして、電話がつながりにくくなったことです。このため芦屋健康福祉事務所の指示なしで直接発熱専門の外来を受診する患者さんもあらわれ、その中にはたとえインフルエンザウイルスに感染していても発熱後24時間経過していなければ、簡易検査でも陰性に出ることをご存じなく、翌日再検査に来ていただく方もおられました。ちなみに芦屋健康福祉事務所に相談なく受診された患者さんは約20%、再検査を必要とされた方は約10%でした。また通常勤務に加えて、発熱専門の外来勤務態勢を続けることは、職員の多い大病院ならともかく芦屋病院の規模では、職員の過労が懸念され、時期をみて出来るだけ早く日常勤務に戻す必要を感じました。

新型インフルエンザ H1N1 に対する芦屋市の初動体制は比較的満足すべき状態であったと思いますが、この度の教訓を今後の新型インフルエンザ対策に生かすことが重要です。さいわいこの度は弱毒であった H1N1 ウイルスの強毒化、あるいは秋口から懸念される再蔓延、さらに強毒性 H5N1 ウイルスへの対策など課題も沢山残されています。芦屋市民の冷静な対応をお願いするとともに、市立芦屋病院では市役所、芦屋健康福祉事務所、医師会と密な連絡をとり、可能な限り最善の体制を整えていきたいと思っています。



開業の医師会の先生方にもご協力頂きました
(発熱外来の様子)

平成21年6月1日から市立芦屋病院、芦屋セントマリア病院、南芦屋浜病院をつなぐ
『3病院ネットワークバス』の運行を始めました!!

市立芦屋病院では今年1月より市立芦屋病院～陽光町間で送迎バスを運行していましたが、平成21年6月1日から市立芦屋病院、芦屋セントマリア病院、南芦屋浜病院をつなぐ『3病院ネットワークバス』にパワーアップして、新たな運行をスタートしました。



運営日時

毎週月曜日～金曜日 午前8時～午後5時
※土・日・祝日は運休となっております。

定 員 29 名

運行ルート

市立芦屋病院～芦屋セントマリア病院～陽光町（陽光公園前）

※途中乗車、途中下車はできませんのであらかじめご了承ください。

運賃
無料

乗降場所

このたび運行するバスにつきましては、法律上、バスの停留所を設置することができませんので、下記の乗降場所案内をご参照ください。

★芦屋セントマリア病院
バス乗降場所



★陽光町バス乗降場所



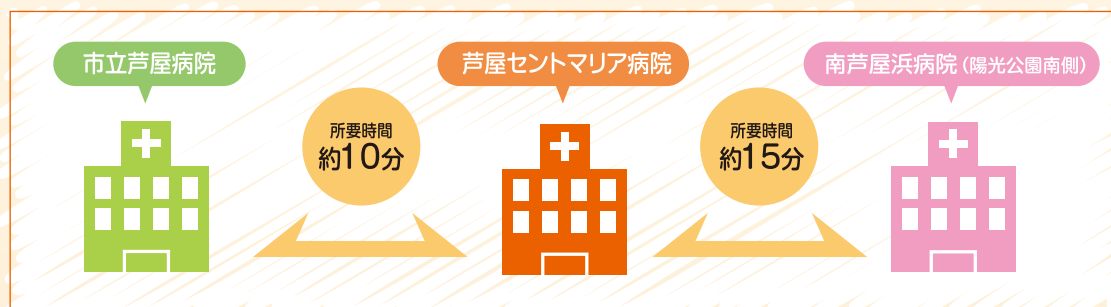
《陽光町にお住まいの皆様へ》

今回、ネットワークバスの運行スタートに伴い**陽光町の乗降場所が変更しています。**

従来、市営南芦屋浜団地及び県営南芦屋浜高層住宅の北側2ヶ所が乗降場所となっていましたが**陽光公園前(南側)へ変更となっています**のでお間違いの無いようご注意ください

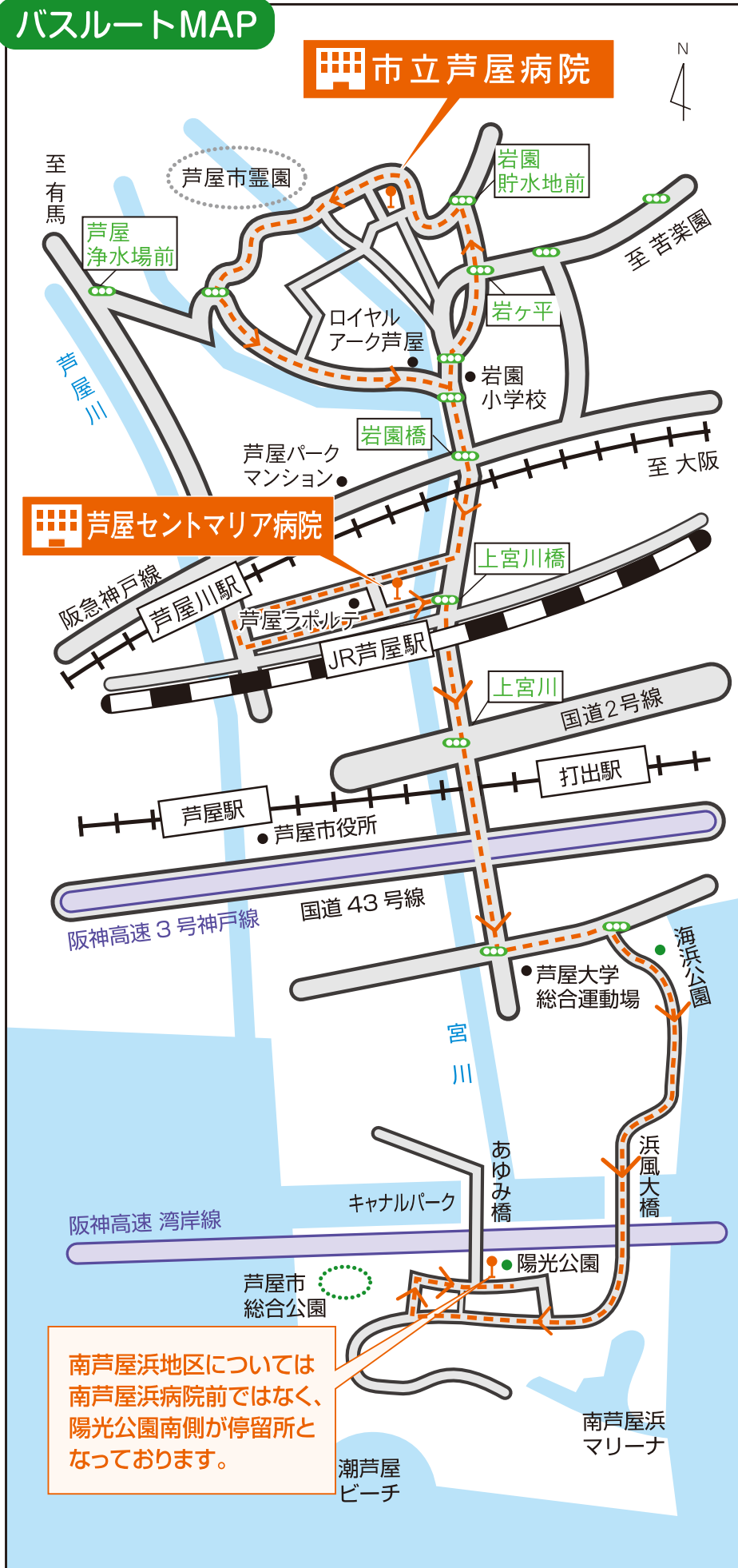
所要時間 市立芦屋病院から陽光公園前まで約 25 分を予定しております。

当日の道路の混雑状況、天候により時刻表どおりの運行ができない場合がありますのでご了承ください。



外来の診察時やお見舞いの際などにどうぞご利用ください！

バスルートMAP



各停留所時刻表

市立芦屋病院 (外来正面玄関前) 発

7		
8	00	50
9	15	
10	05	30
11	20	45
12		
13	15	40
14	30	55
15		45
16	05	
17	00	20

芦屋セントマリア病院 発
(陽光公園行)

7		40
8	10	
9	00	25
10	15	40
11	30	55
12		
13	25	50
14	40	
15	05	55
16	15	
17	10	30

芦屋セントマリア病院 発
(芦屋病院行)

7		
8	20	45
9	35	
10	00	50
11	15	
12	05	30
13		
14	00	25
15	15	
16	30	50
17		

陽光公園 発

7		
8	00	25
9	15	40
10	30	55
11	45	
12	10	
13	40	
14	05	55
15		
16	10	30
17		

南芦屋浜地区については
南芦屋浜病院前ではなく、
陽光公園南側が停留所と
なっております。

市立芦屋病院 公開講座のお知らせ

市立芦屋病院では、市民の皆さまの生命と健康を守るため、病気の予防や健康の増進に役立つ情報を発信していきたいと考えています。

今回の公開講座は、芦屋病院の各診療科の医師により、市民の皆さまにぜひ知っておいていただきたい内容、最新情報をお伝えしたいと考えています。多数のご参加をお待ちしています。

会場 芦屋市民センター 401号室

日時 日程については右記のとおり。
午後2時～午後3時30分

定員 100名

受講料 1回 200円

申込 直接会場へお越しください。

問い合わせ先 芦屋市立公民館 TEL /0797-35-0700 FAX/0797-31-4998

場所	月 日	内 容	講 師
芦屋市民センター 401号	7月4日(土)	「糖尿病について」	芦屋病院 内科 医師 紺屋 浩之 氏
	8月29日(土)	【特別講座】 遺伝子診断について	大阪大学 先端科学イノベーションセンター 招聘教授 山崎 義光 氏
	9月19日(土)	小児の事故予防	芦屋病院 小児科 医師 原田 由利香 氏
	10月24日(土)	放っておいて大丈夫？ 一目の病気	芦屋病院 眼科 医師 西口 文 氏
	11月14日(土)	検診画像の診断	芦屋病院 放射線科 医師 入江 美和 氏

6・7月 院内の催し 各教室のご案内

芦屋病院マチネーコンサート

テーマ「尺八とピアノのコラボレーション」

日時：6月21日(日) 14時30分～15時30分

場所：外来棟5階ホール

出演：山口整萌(尺八) 小山剛(ピアノ)

問い合わせ：総務課

入場無料です

市民ギャラリー

テーマ 月乃星綏「ゆびで描く・メルヘンの世界in芦屋病院ギャラリー展2009」

日時：6月7日～6月29日

場所：5階渡り廊下展示ギャラリー

問い合わせ：総務課



両親教室 テーマ「お産の経過・あかちゃんのお風呂」

日時：6月13日(土) 10時～12時

場所：南病棟1階講義室

対象：妊娠22週以降の妊婦さんとパートナー(5組10名)

問い合わせ：産婦人科外来(電話は13時以降)



<http://www.ashiya-hosp.com>

市立芦屋病院についてのさらに詳しい情報については、ホームページをご覧ください。

糖尿病教室

テーマ「糖尿病と歯周病」

日時：7月10日(金) 13時30分～15時

場所：南病棟1階講義室

問い合わせ：栄養管理室



よろず相談

毎週火曜日・金曜日午前10時～12時まで市役所北館1階において芦屋病院看護師が医療よろず相談を行っています。
料金は無料です。気軽にお越し下さい。

市立芦屋病院ご案内



-----交通案内-----

JR芦屋駅、
阪急芦屋川駅から

タクシー
約5分

バス
約15分

JR芦屋駅、阪急芦屋川駅のりば2番

徒歩
約30分



市立芦屋病院

〒659-8502 芦屋市朝日ヶ丘町39-1
TEL:0797-31-2156 FAX:0797-22-8822
ホームページ <http://www.ashiya-hosp.com>